

# 『かねしまっ子』

令和4年10月 3日(月)

発行者 校長 田中 祐二

## ◆ とこしま劇上演に向けて

11月19日にコロナ禍で中止されていた北野総合文化祭が2年ぶりに開催されることになり、本校のとこしま劇の上演も、2年間の単独開催を経て、今年は、文化祭の中で上演できることになりました。

平成8年の第1回上演を経て実に今回が27回目の上演になります。第1回の時の6年生は今年で39歳になられることを考えると、実に長い伝統のある行事であることを改めて感じます。

6年生の演劇はもとより、5年生の音楽隊、4年生の学習発表など、当日に向けての練習を現在進めているところですが、保護者や地域の皆様方には、スタッフとして多くの方に参加していただきます。正に、常日頃から、保護者や地域の皆様に支えられている金島小学校を象徴する行事であることを再確認しています。この場を借りて、厚く御礼申しあげます。

練習に先立ち、4年生と6年生は、とこしま堰の見学をしました。この見学には、金島小学校で以前校長をされていた中原浩先生を講師として招き、子どもたちに詳しく丁寧に説明していただきました。一緒に参加した私もとても勉強になりました。五庄屋さんをはじめ堰づくりに関わったたくさんの金島の先人の思い、27回目を迎える劇上演に携わった先輩方の思い、この間ずっと支えて下さっている地域の皆様の思いをしっかりと受け止めながら、今年も上演に臨んでいけたらと思っています。



## ◆ 叱る、褒めるよりも（前号の続き）

前号で、アドラー心理学による言葉かけについて紹介しました。「叱る」、「褒める」より「勇気づける」言葉かけが子どもを伸ばすことになるということを書きました。誤解のないように申しあげますが、私は「叱る」、「褒める」こともあっていいと考えています。「褒める」ことで子どもが伸びることは当然ありますし、時と場合によっては、厳しく叱らなければならないこともあるだろうと思います。

ここで、紹介することは、「褒める」ことにもマイナス面があるということと、「勇気づけ」の言葉かけとは具体的にどういうことかということです。アドラー心理学では、人を育てるには「上から評価して褒める」のではなく、「横から勇気づける」ことが有効だと考えられています。賛否両論あるかと思いますが、ぜひ、参考という形で読んでいただけるとありがたいです。

アドラー心理学のいう「褒めて」育てることのマイナス面は、褒められて育った子ども

もは、自分を褒めてくれる評価者からまた褒められたいという気持ちが行動の原動力になるので、その評価者がいない場合には行動できなかったり、「褒めてもらえない環境」に属したとき、適応できなくなったりすることがあるということです。実際、私が担任していたころ、いつもよく動いてくれる子が、私が不在のときに、同様の動きをしていなかったということを後から聞いたということが時々ありました。いつも褒めてくれる担任（私）がいなかったからなのかもしれないということが今では分かります。このように自分の行動が他者に依存されることになると自主性は育ちません。それでは、勇気づけの言葉かけとはどうするのでしょうか。



「えらいね」、「感心だね」などが褒め言葉だとすると、「ありがとう」、「うれしい」などが勇気づけの言葉かけとなります。例えば、子どもが玄関で自分の靴をきちんと揃えて置いたとします。褒める場合は、その子に、「靴をきちんと置いてえらいね（感心だね）」などと言います。勇気づけの場合は、「靴をきちんと置いてくれてありがとう」などの言葉かけになります。花壇の草取りをしっかりとやってくれた子がいた場合、褒める場合の「しっかりと草取りしてえらいね（感心だね）」ではなく、「しっかりと草取りしてくれてありがとう」とか「（あなたの）おかげで花壇がきれいになってうれしい」などの言葉かけとなります。

いかがでしょうか。実際、私が担任のころに、本を読んで、この「勇気づけ」の言葉かけを実践していったことが、私の学級づくりに大きな影響を与え、少なからず子どもたちのさらなる成長に寄与したことは自信を持っていえます。先に書きましたように、今回紹介した内容が、少しでも皆様の参考になれば幸いです。

（参考文献 クラスはよみがえる：学校教育に生かすアドラー心理学 創元社）

## 11月の主な行事

1日（火）委員会活動	17日（木）劇リハーサル（4～6年）
2日（水）全校朝会	ALT来校
3日（木）文化の日	第3回スタッフ会議
4日（金）全学年4時間授業（給食後下校・午後研究会のため）	全学年4時間授業（給食後下校・午後研究会のため）
7日（月）薬物乱用防止教室（5・6年） とこしま劇演技指導（6年）	19日（土）とこしま劇上演・学習発表 （北野総合文化祭）
8日（火）Sカウンセラー来校 クラブ活動	21日（月）振替休日
9日（水）全学年5時間授業	23日（水）勤労感謝の日
10日（木）ALT来校	25日（金）火災避難訓練
14日（月）劇立ち位置確認（6年）	28日（月）学校運営協議会
15日（火）劇立ち位置確認（5・6年）	29日（火）委員会活動
16日（水）劇リハーサル（4～6年） 第2回スタッフ会議	30日（水）SOSの出し方教室 （CAPワークショップ・4年）